

ロンドン、2018年11月13日

イタリアの Arvedi 社向け新型電気炉を完工

- 年産能力を 140 万トンに増強
- ダスト処理と熱回収システムを統合して環境バランスを改善
- 据付・調整を 31 日間で完了し、稼働開始は予定より 2 週間前倒し

プライメタルズテクノロジーズ（Primetals Technologies）はイタリアの鉄鋼メーカー Acciaieria Arvedi S.p.A.（Arvedi 社）クレモナ製鉄所向けの新型電気炉を完工し、最終検収書を受領しました。粗鋼の年産能力は 140 万トンに増強され、一次除塵と補助除塵システム、追加排気ポイント用の除塵システム、電気炉からの排出ガスの熱エネルギーを再利用して製鉄所内の酸洗設備 3 ラインに供給する蒸気を生成する熱回収システムも納入されました。

新型の 150 トン型電気炉は、Arvedi 社の生産能力を拡大し、生産コストの削減を実現します。タップ間隔はわずか 36 分で、1 回のバケット操作で実行でき、毎時約 200 トンの粗鋼生産が可能になります。電力消費は 1 トンあたり 340 から 350 キロワット時で、155 MVA の変圧器から供給されます。通常の場合、この電気炉には 65% の鉄スクラップ、25% の銑鉄、10% の HBI（ホットブリケットアイアン）の混合物が装入されます。当社は、精製用の組合せ型バーナーシステム（RCB）5 基、二次燃焼用バーナー、新開発の電極制御システム（Melt Expert）、総合漏水制御システム（FluidGuard システム）に加え新方式の出銑口自動充填システムを供給しましたが、これらにより炉周辺に配置される作業員が不要となり安全性が向上しました。また当社は Industry 4.0 に対応したレベル 2 プロセス最適化システムも提供しました。

既存の除塵システムは新型電気炉用に改造され、補助排気ポイントと追加排気ポイントの両方にフィルタを追設することで総処理量を増やしています。この除塵システムは、残留塵量として 1 立方メートルあたり 5 ミリグラム未満を達成し、ヨーロッパの最も厳しい環境要件を満たします。

製鉄所内のエネルギーバランス最適化のために、電気炉から回収した廃熱を再利用して約 17 トン/時の蒸気を生成し製鉄所内の酸洗 3 ラインで使用しますが、既存のガスボイラーが不要となり、ガス消費量の削減でエネルギーコストが抑制されます。

Arvedi 社はイタリアのクレモナに拠点を置く Arvedi グループの一員です。製鉄所では、溶鋼を製造する溶解プラントおよび薄板製品を製造する 2 つの鑄造圧延ラインが稼働中ですが、そのうち 1 ラインでは、Arvedi 社と当社との協力によって実現した革新的な Arvedi ESP（エンドレスストリップ生産）プロセスを導入しています。このラインでは主にハイテン鋼、二相鋼（DP）などの特殊鋼や、多くの用途で冷間圧延製品に代わって用いられる薄板・極薄板熱延コイルを生産しています。



プライメタルズテクノロジーズがイタリアの Arvedi 社クレモナ製鉄所に納入した新型電気炉。

他言語（英語・ドイツ語・中国語・ポルトガル語・ロシア語）による（プレスリリース及び資料は、以下の URL よりご覧になれます。 www.primetals.com/press/

報道関係お問い合わせ先:

プライメタルズ テクノロジーズ ジャパン株式会社 社長室（広報担当：山下）
〒733-8553 広島市西区観音新町四丁目 6-22 三菱重工業（株）広島製作所内
電話 082-291-2181

Primetals Technologies, Limited
A joint venture of Siemens, Mitsubishi Heavy Industries and Partners
Communications
Head: Gerlinde Djumlija

Chiswick Park, Building 11, 566 Chiswick High Road
W4 5YS London
United Kingdom

Reference number: PR2018111471jp

プライメタルズ テクノロジーズ 公式ツイッター: twitter.com/primetals

プライメタルズ テクノロジーズ (Primetals Technologies, Limited)は本社を英国・ロンドンに置き、金属鉄鋼産業における、エンジニアリング及びプラント建設全般の世界的リーダーかつライフサイクル・パートナーです。当社は電機、オートメーション及び環境の総合ソリューションを含めた技術、製品、サービスの一式を提供しており、鉄鋼のあらゆる分野を網羅するだけでなく、非鉄分野でも最新の圧延ソリューションをお届けします。当社は、株式会社日立製作所ならびに株式会社 IHI が資本参加している三菱日立製鉄機械と、シーメンス・グループのシーメンス VAI メタルズテクノロジーズ社の統合により発足した三菱重工のグループ会社です。出資比率は三菱日立製鉄機械が 51%、シーメンスが 49%です。従業員数は全世界で約 7,000 人。詳しくは、下記 URL より当社公式ウェブサイトをご覧ください。

公式ウェブサイト: www.primetals.com